

クスサン (学名: *Caligula japonica*)

[ヤマムユガ科 ヤマムユガ属]



▲街灯近くに集まったクスサン(左)、黄色い個体(右上)、赤い個体(右下)

クスサンは9月に見られる大型の蛾です。翅を広げた状態で人の手のひらぐらいの大きさがあります。クスサンの属するヤマムユガの仲間は日本最大級の大きさの蛾のグループです。他には、ヤマムユ、ウスタビガやオオミズアオなどがいます。どこかで見たことがありますか。このクスサンはブナ科の樹木を広く食草とします。他にも名前につくようにクスノキも食草とします。幼虫は長い白い毛が生えていることからシラガタロウという別名があり、栗の花に非常に似ています。来年の夏の時期に探してみるといいかもしれません。去年は

クスサンが多く見られました。朝に街灯の近くに行くとは何匹も弱って落ちていました。よく見ると、個体によって黄色みがかかっているもの、赤色が強いものと色のバリエーションが様々です。昔、只見で盛んであった養蚕で使われたカイコのようにクスサンの糸にも利用用途があります。テグス(釣り糸)を作るのに使われていたそうです。そのため、もう一つ別名としてテグスサンとも呼ばれています。植物に限らず昆虫にも昔からいろいろな利用方法があるのですね。

※クスサンのように家畜化していない絹糸を作る昆虫から採る野蚕絹(ワイルドシルク)が注目されています。

企画展示

「只見の昆虫たちー只見自然環境基礎調査の報告」

期 間：7月23日(土)～10月10日(月)

場 所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー

詳しくは、
只見町プラナセンター
までお問い合わせ
ください

市町村対抗野球 只見町チーム結集!

第10回市町村対抗野球福島県軟式野球大会に出場する只見町チームが、練習に汗を流しています。メンバーは町内の野球チームから有志を募り、只見町出身者の選手などを加え26名で結成。過去9回の大会は、第6回大会のベスト16が最高。今年はベスト16を越える結果を目標にしています。キャプテンの五十嵐譲さんは「一戦必勝で戦います!」と力強くコメントしてくれました。只見町の初戦は9月17日午後1時から開成山球場(郡山)で石川町と対戦します。皆様の応援よろしくお願ひします。



▲9月2日 朝日振興センターで行われた結団式